

「KAVAって、なあに？」

KAVAって、なあに？
NPO 法人 KAVA は、
特定非営利活動法人「神奈川動物ボランティア連絡会」
の通称です。

人と動物が共生できる、より豊かな社会の実現に寄与することを目的に、以下のような活動を行っています。

- ◎動物適正飼育の普及啓発
- ◎動物愛護教育
- ◎ボランティアの育成と支援
- ◎行政の施策への協力と提言
- ◎「新しい飼い主探し」への協力

 www.kava-npo.org 

特定非営利活動法人

神奈川動物ボランティア連絡会

Kanagawa Animal Volunteer Association



人と動物が、いっしょに
暮らせる地域をつくろう！

のら猫の避妊・去勢手術の手引き

都会ののら猫は、人間の手助けなしでは暮らせないもの。でも、そんな猫たちが増えすぎて、地域の人たちに疎まれるようでは困りもの。これ以上、不幸な命をふやさないように、人と動物がここちよく共存していくために。世話をしているのら猫の避妊・去勢手術をすることは、大切なことです。でも、それって、どうすればいいの？そんな方に、ぜひ参考にしていただきたい冊子です。

【NPO 法人 神奈川動物ボランティア連絡会】

のら猫の避妊・去勢でお困りの時は…



相談先

- ①各地域の「福祉保健センター」に相談しましょう。
避妊・去勢に協力してくれる「動物愛護団体」などを紹介してもらうことができます。
- ②ご自分で、インターネットなどを使って、協力してくれる「動物愛護団体」を探すこともできます。



- ①まず、あなたの地域の「のら猫の状況」を詳しく説明してください。

・全部で何頭ぐらいいるのですか？

・どういった方が、いつ、どこで「エサやり」をしているのですか？

- ②次に、「動物愛護団体」に、捕獲方法などを説明してもらいましょう。

・手術代などを含む経費は、いくら必要か？

・捕獲の方法や、期間などは？

・手術する病院の名前は？

…など、方法等をしっかり確認しましょう。

なぜ「避妊・去勢」が必要なんでしょう？

猫の好きな人、嫌いな人、いろんな人たちが暮らす地域の中で、のら猫がどんどん増えててしまうと、様々なトラブルが起こりがちです。その結果、疎まれてしまうのは猫たち。また、世話をする人にとっても、抱えられる数には限度があります。猫と人間の歩み寄りとして、のら猫の避妊・去勢手術は、必要かつ納得できる解決方法だと考えられています。



ご注意ください！

捕獲のやり方が乱暴で、
問題になっている場合があります！

○地域の猫状況を、事前調査しない。

○日ごろから、猫たちの面倒をみている「エサやりさん」に相談もせず、勝手に捕獲している。

○手術済みの猫や、健康状態の悪い猫まで捕獲している。

上記のような対応をされるようなら、

他の団体に相談されることをおすすめします。